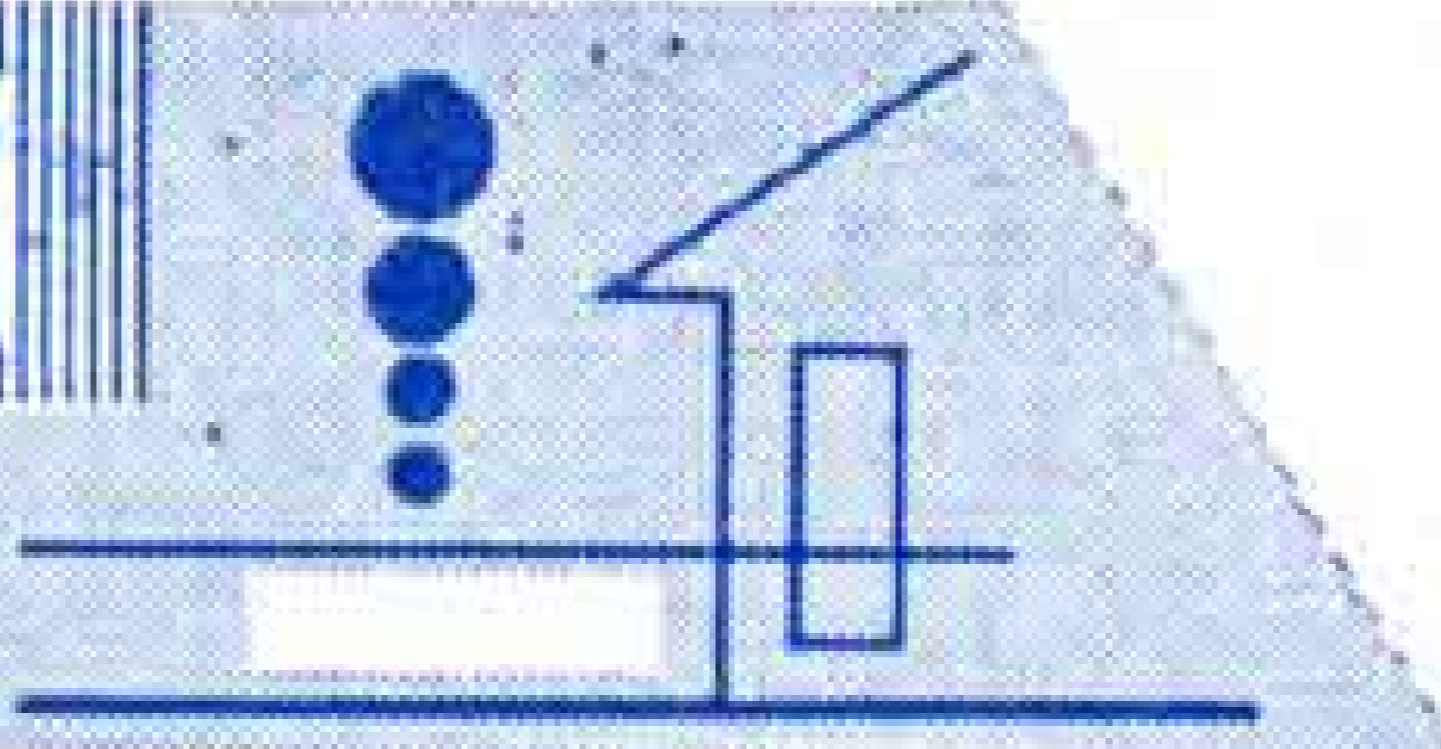


市政モニター提言



前もって歩道橋の用地確保を

交通戦争に対処して、市内の各地区にスクールゾーンやストップマークなどが設置され、交通安全対策が進んでいます。そこで、より充実した安全対策を進めていくために、交通量が多く危険な場所、利用者の多い横断歩道は、歩道橋に変えてはどうですか。市内全部を一度に実施することはできないでしょうから、あらかじめ歩道橋設置のための土地を市で確保しておくことです。

たとえば、富士駅南の富士停車場線は、富士大橋から東進する直線コースにたくさんの信号機があり、これ以上ふやすことは無理かと思えます。こうした悪条件下に富士第二小学校があります。しかし児童の安全対策を考えると歩道橋の設置が一番です。かといって、すぐ設置してほしいと言つてもできないでしょう



から用地だけは確保しておくことです。設置する時になつて、土地買収ができないばかりに計画が実現しなくてはこまります。

このほか、富士駅南北の出入口においても歩道橋のための土地を確保してください。都市改造が進められている現在なら簡単にできることと思われます。

(時田徳子・水戸島)



富士市の人口伸び率は県下一

県統計課は、昨年1年間の県内の人口動態を調べていましたが、このほど結果をまとめました。

静岡県下の人口は、昨年1月1日現在309万8535人でしたが、今年は314万1702人と1年間に4万3167人増加しました。また、県下上位5市の人口は1月1日現在浜松市がトップで44万2730人、ついで静岡市の42万4985人、清水市の23万6619人、沼津市の19万2130人、富士市の18万6249人と続いています。

しかし、人口の伸び率は富士市が一番で、近いうちに4位の沼津市を抜くことも予想されます。これは、昨年1年間に富士市の人口が自然増で2973人、社会増で1441人の4414人増加しました。これに対し沼津市は自然増が2942人で富士市とほぼ同じですが、社会増はマイナス291人で、結局2651人増加したにすぎませんでした。このようなことから、3、4年先には沼津市を抜くことも考えられるわけです。

なお、調査方法が国勢調査を基礎にして、毎月の住民基本台帳の人口移動報告により推計するので、住民登録人口と異なっています。

新消防団長に深沢茂一氏



望月虎一富士市消防団長が勇退されたのにもない新団長にこれまで副団長の深沢茂一氏(吉原3・65才)が7月25日就任しました。深沢新団長は、消防歴33年のベテランで、これまで多くの団員を育ててきました

なお、勇退された望月虎一氏(津田・69才)は、消防歴37年で、その間勲五等瑞宝章、日本消防協会功績賞、消防長の永年勤続功労賞などを受けています。



老令福祉年金を受けるには…

問

老令福祉年金は、どういう人が受けることができますか……。

答

老令福祉年金は、拠出制の老令年金の経済的ないし補完的な制度として設けられました。国民年金制度ができた当時

(昭和36年4月)の年令が、45才から55才までの人は、たとえ老令年金を受けるのに必要な受給資格期間の10年を満たさなくても老令福祉年金が受けられます。これは、その人の保険料納付済期間と保険料免除期間との合計が、当時の年令に応じて、短縮された7年から4年までの期間をこえるとき70才から受けられるわけです。

また、この制度ができた当時の年令が50才をこえる人は、保険料を納

める期間が短いことから、拠出制年金の加入対象から除かれました。そのかわり、この人たちは、保険料を納めなくても70才から老令福祉年金を特別に受けられるようになっています。

なお、国民年金法の改正によつて昨年の11月から身体障害者等級が2級に該当する障害があるときは、老令福祉年金の支給が早められ、65才からになりました。